ネクストエデュケーションシンク社、「マイクロソフトOffice2010実務操作スキル診断導入キャンペーン」期間を好評につき８月31日まで延長。Office2003サポート終了に向け、全ての企業採用、人材ビジネス登録業務向け
～大手人材派遣企業の６割以上に導入済の、最新版Office実務操作スキル診断OfficeDo V4 の導入チャンス～

スキル診断・ｅラーニング・研修専門の教育サービスベンチャーの株式会社ネクストエデュケーションシンク（本社：文京区本郷、代表取締役：斉藤 実、資本金2000万円）は、2014年4月 に迫るマイクロソフトOffice2003のサポート終了に伴い、マイクロソフトOfficeを2003から2010にアップグレード・移行する全ての企業の採用・育成用途や、人材ビジネス登録業務に最適な「最新のマイクロソフトOffice2010実務操作スキル診断導入キャンペーン」の、募集〆切りを、好評につき2012年８月31日（金）まで延長しました。
キャンペーンの詳細はこちら
⇒http://www.nextet.net/products/officedo-v4_campaign.html

【本文】
2014年4月
のマイクロソフトOffice2003のサポート終了に伴い、株式会社ネクストエデュケーションシンクでは、マイクロソフトOfficeを2003から2010に移行する企業の採用・育成用途や、人材ビジネス登録業務に最適な「最新のマイクロソフトOffice2010実務操作スキル診断導入キャンペーン」を実施していますが、好評につき募集期間を2012年８月31日（金）まで延長しました。

キャンペーンの詳細はこちら
⇒http://www.nextet.net/products/officedo-v4_campaign.html

本キャンペーンの実施拝啓は、人材派遣などの“人材ビジネス企業”から、OSやOfficeの移行に加えて「Officeスキルの診断・可視化ツール」のバージョンアップ、Office2010対応を検討のお問い合わせが急激に増加している点にあります。

なかでもただOfficeの操作を知っているだけでなく、きちんと仕事の要件やニーズを理解したうえで、ドキュメントやシートを作成できるか。それを正確に、客観的に可視化できるツールで、かつOffice2010対応という診断へのニーズが高まっているのが現状です。

また、Office2003から2010へのバージョンアップは、変更の幅が大きいため、人材ビジネス企業だけでなく、他の一般企業からの問いあわせも徐々に増えています。

そこで同社では、
●大手人材派遣企業の６割以上に導入されており
●「人材のプロ」から支持されている

最新のMicrosoft Officeの実務操作スキル診断「OfficeDo V4」を活用し、自社スタッフ、社員の業務効率向上を応援するキャンペーンを実施しています。

これは
“比較的短期間で向上させやすく”“毎日の業務に直結しているため効果がわかりやすい”といった特性をもつ「Office」の操作スキルを可視化し、さらには個々人に適切なeラーニングや教育へとナビゲートすることで企業の業務の効率化につなげることを目的としています。

【キャンペーンタイトル】
Office2010への乗り換え検討中の企業様向け
診断ツール「Office Do V.4」導入による業務効率化、応援キャンペーン

【キャンペーン概要】
内容：
Office2010への移行を検討されている企業様で、業務効率化に取り組みたい企業様には「Office Do V4」の無料トライアル版をお貸し出し。
また、トライアル実施企業がそのまま本導入の場合、特別価格を提示。
期間：2012年7月2日（月） ~2012年7月31日（火）
ご好評につき、2012年８月31日（金）まで延長しました。

対象：
●スタッフのスキルを診断するツールをOffice2010対応にバージョンアップされたい企業様、または新規にスキル診断を導入したい人材派遣企業様

●Office2010への移行の際、社員様のスキルの確認もスムーズに行い、必要であれば教育を提供することで、社内の業務効率を向上させたい一般企業（業種問わず）

応募方法：
以下のお問い合わせフォームより、ご連絡ください。
▼キャンペーンのお申込み先
⇒ http://www.nextet.net/products/officedo-v4_campaign.html#4
または、右記メールアドレスまでご連絡ください。 ⇒ info@nextet.net
担当：株式会社ネクストエデュケーションシンク マーケティングビジネス部
山端、斉藤（加那）

【Office Do Ver.4(TM)の機能・特長】
＜PC操作スキル自動診断機能＞
●基本入力操作
パソコンの基本的な入力スキルを、（１）「日本語入力スキル」と（２）「数値入力スキル」（３）「英語入力スキル」のテストで診断します。測定時間は各2分間。その間に入力された文字数（英文はワード数）と正確性でスキルレベルを診断します。また、問題文の変更はオプション機能にて可能です。

●Officeアプリケーション操作
Microsoft
Office(TM)アプリケーションの操作スキルを、各10分間（Excelの関数活用は15分）の測定時間で診断します。操作結果は、MOS模擬試験プログラムと同等の自動採点機能を採用した「Office Do」が実ソフトを立ち上げて自動的に採点します。（問題ごとの採点結果を表示することも可能です。
※WEB版のみオプション、人材派遣業、教育機関など事業活用用途でのカスタマイズもご相談ください）

標準パック対応アプリケーション：
（１）Word（文書作成）（２）Excel（データ活用/関数活用/グラフ活用）（３）PowerPoint（プレゼン活用）（４）Access（データベース活用）（関数活用のみ15分）
「Office Do Ver.4
」では、ひとつの課題ファイルを、問題に沿って完成させていく形式ですので、より実務に即した実践的なビジネス実務能力を判断することができます。

●社会人基礎力
経済産業省提唱の「社会人基礎力」の3つの能力、12の要素より個人の強み、弱みを診断（10分）

●ビジネス
ビジネスマナー、一般常識（各10分）

●オリジナル問題
オリジナルの選択問題（択一）とタイピング問題の追加機能付（任意）

●便利な機能
１）ノンストップ受検機能（テストの連続実施が可能）
２）各企業ロゴの挿入機能
３）各企業オリジナル問題の搭載機能（一般知識問題および、タイピング）
４）ＵＳＢでのライセンス認証のため、USBを移動すれば、複数のPCでの実施が可能

＜管理者機能＞
登録者のデータを簡単に管理できる便利な機能です。登録者全員を一覧表示したり、個人のスコアや登録情報の閲覧もすることができます。検索機能、印刷機能、CSVデータをダウンロード可能。

【用途・対象】
（１）人材派遣会社の場合
スキルチェックを短時間で行うことができるので、その結果を見ながら面接することが可能。例えば、ノンストップ受検機能でWord→Excel(データ活用)→PowerPoint
の順でスキルチェックをしても、わずか30分で終了します。スタッフの派遣時に、派遣先企業様にスキルの証明が可能
（２）一般企業の場合
採用時やＰＣ研修時にスキルチェックを行うことにより適切に研修が実施でき、研修費の削減が可能
（３）パソコンスクールの場合
入校時のカウンセリングに最適。正確なコース提案が可能

【価格】
■USB版 ＜初期設定用CD-ROM、操作マニュアル・管理者マニュアル含む＞
Office Do標準パック製品
（日本語入力、テンキー入力、英語入力、
（１）Word（文書作成）（２）Excel（データ活用）、Excel(関数活用)、Excel（グラフ活用）（３）PowerPoint（プレゼン活用）（４）Access（データベース活用）
標準価格：￥178,000（無制限・１ライセンス、税別） 初期導入費用 ￥20,000（税別）

＜動作環境＞
・対象OS: Windows2000 SP4以降、 Windows XP SP3以降、
Windows Vista SP１以降、Windows ７ (32ビット 及び 64ビット)
・必要アプリケーション: Office 2000、Office XP、Office 2003、Office 2007、Office 2010(32ビット のみ)、
NET Framework 2.0 SP2 以降 Microsoft Data Access Components (MDAC) 2.8 (SP1)
※但し、Microsoft社が保証 していないOSとの組み合わせでは、動作保証いたしません。
社会人基礎力のスコア表示にはAdobe Reader(7.0.5以降)が必要です。
・ブラウザ： Internet Explorer6 SP1以降（８を推奨）
・必要メモリ: 512MB以上
・画像解像度: 1024 ×768以上（1280×1024を推奨）

※なお、実ソフトを立ち上げて診断するので、正常にご利用いただくために、Microsoft Officeの正規版の完全インストールが必要です。また、結果印刷およびAccessのテスト実施にはプリンタドライバの設定が必要です。

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com